



令和6年4月8日

# かみせや

地域版

横浜市立上瀬谷小学校 学校だより

4月号



上瀬谷小学校教育目標

学び合う子

認め合う子

鍛え合う子

## 新しい教育目標を意識して

校長 小林 京子

待ちに待った桜が咲き、子どもたちの植えた球根が色とりどりに花を咲かせ始めました。子どもたちの進級を待っていたかのように花壇の花々が次々に開花し、上瀬谷小学校の広い敷地を一番自慢したい季節がやってきました。

本日は、42名の新1年生を迎え入れ、上瀬谷小学校全校児童319人の子どもたちで、緊張と喜びの中、令和6年度のスタートをきることができました。これもひとえに、学校及び子どもたちを保護者の皆様、地域の皆様に支えていただいております賜物と、心より感謝いたします。

さて、本校では、昨年度末より子どもたちと共に、学校教育目標「豊かな感性を養い、共に生きる子の育成」の見直しをしてまいりました。上瀬谷小学校がかねてより大切にしてきた理念はこのままにしながらも、子どもたちや教職員がいつでも思い出し、言えるような言葉で同じ方向に向かい教育活動を進めていけるようにとの願いからです。

**か**感じる心たいせつに **み**みんなの心、みとめあい **せ**せいいっぱい **や**やってみよう やりとげよう

3月の代表委員会（3～5年生の代表）では、子どもたちからこんな意見が出ました。

- ・「いいなあ」と思う感じる心を意識して、行動や言葉遣いに気を付ける。辛そうな子がいたら自分から声をかける。
- ・クラスの話合いでは、違う意見が出ることもあるかもしれないけれど、「そういう考えもあるよね」と認め合う上瀬谷にしたい。
- ・きらぼか班でいろんな個性の子が光るといいな。あいさつや会話をして名前もしっかり憶えて中を深めたいな。
- ・授業時間、精一杯考える。
- ・ソーラン節を精一杯やっていた6年生のようにみんなで「達成感がもてたね」と言えるようにしたい。
- ・苦手なことも頑張りたい。やってみる。
- ・前向きにチャレンジします！

情操教育を大切にし、決められたことを「～しなさい」とやらされる子どもでなく、自分で判断したり考えたりしながら自分で決める、そして「がんばるぞう！」と言える子どもに。「自分には無理」でなく、「やってみたい！」「やってみよう！」と言えるような子どもに。そんな教育環境をつくっていきたいと教職員一同、張り切っております。

今年度も上瀬谷小学校の子どもたちを学校、保護者の皆様、地域の皆様で育てるよう、前年度同様どうぞよろしく願いいたします。